♥形のまちのハートフルな広報紙

広報 PublicRelations MIMATA town

みまた

平成29年1月1日発行

2017 Vol.557

新春の風に乗って、
まちも元気に舞い上がれ

迎春

平成29年 新年のごあいさつ

町長、町議会議長が新年のあいさつを申し上げます。 ……2

平成27年度 決算報告…4　第7回 地区座談会を開催しました…6
まちの話題…10

1

花と緑と水のまち
宮崎県 三股町

MIMATA PublicRelations 1 Vol.557 広報みまた 平成29年1月1日号

■発行・編集：三股町 企画政策課
TEL：0986(52)1114 FAX：0986(52)4944
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1-1

PRINTED WITH SOY INK

月っけと

万能グローブ ガラパゴスダイナモス 第22回公演

■日時／2017年1月14日[土] 午後7時30分開演（開場は30分前）
15日[日] 午後2時開演（開場は30分前）

■料金／一般…2,000円（当日2,500円）、大学生以下…1,000円（当日1,500円）、ペア…3,500円（前売のみ）
※前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります
※全席自由　※未就学児入場不可　※電話予約可　※WEB予約可（三股町立文化会館WEBサイト）
※大学生以下は入場の際「学生証」の提示をお願いすることがあります

■出演／万能グローブガラパゴスダイナモス

桂よね吉 落語会

華麗な所作で色気と品を醸し出す
新進気鋭の噺家

「桂よね吉」が三股にやって来る！

■日時／2017年3月10日[金]
午後7時開演（開場は30分前）

■料金／一般…2,000円（当日2,500円）、
大学生以下…1,000円（当日1,500円）、
ペア…3,000円（前売のみ）
※本公演は自由席です　※未就学児入場不可
※前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります
※電話予約可　※WEB予約可（三股町立文化会館WEBサイト）
※大学生以下は、入場の際「学生証」の提示をお願いすることがあります

■チケット販売開始／1月11日[水] 午前9時30分

■出演／桂よね吉・桂二葉　■主催／三股町・三股町教育委員会

三股町立文化会館
自主文化事業

●お問い合わせ・電話予約・WEB予約・チケット販売［月曜を除く午前9時～午後5時］
三股町立文化会館（Tel.0986-51-3462　http://www.town.mimata.lg.jp/bunka/）
●各公演とも前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります。

新年のごあいさつ

謹賀新年

旧年中は、大変お世話になりました
謹んで新年のお祝いを申し上げます

三股町長　木佐貫 辰生

町民の皆さまにおかれましては、平成29年の新春を、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の国内を振り返りますと、地震、台風や大雪などの自然災害が頻発しました。4月には震度7の熊本地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。9月には台風10号が日本列島を迷走し、東北や北海道を席巻しました。本町には台風16号が直撃し、山地崩壊、田畑の土手決壊や用水路の土砂埋没など、多大な被害が発生しました。このような異常気象や地殻変動の活性化から、常在危機の覚悟で防災・減災に対応する必要性を再確認した1年となりました。また、リオ五輪・パラリンピックでは、日本人選手の活躍に勇気と希望をもらいました。

本町の昨年を振り返りますと、1月に第一回「みまたん霧島パノラマまらそん」を開催しました。約40年ぶりの大雪の中で、ハーフマラソンを含むこの大会に、県内外から多くのアスリートを迎え、町民ボランティア、沿道からのたくさんの応援など、記憶に残る盛り上がった大会となりました。地方創生の一環として取り組んだ事業で、まちの魅力を町外に発信するとともに町民の一体感の醸成、まちの自信に結びついたと思います。関係した多くの皆さまに心から感謝申し上げます。2回目となる今年は、更なる飛躍を目指します。

3月、本町の山林の約3割を保有する㈱総合農林の全株式を、産業廃棄物を扱う大栄環境㈱が取得するとの情報から、神戸市の本社を訪問視察しました。この山林からの地下水・清流は、本町の水瓶であり、田畑を潤す農業用水などに利用されています。神戸本社で話を伺うと、大栄環境㈱はリサイクルに重点を置く会社で、資源循環型社会に貢献しようとの企業姿勢から「環境保全事業への進出」であると理解しました。このことから、10月に県の立ち会いのもと、町と㈱総合農林、大栄環境㈱の三社で10年間の「環境保全協定」を締結しました。これからも、「花と緑と水のまち」の豊かな自然を守る取り組みを続けていきます。

少子高齢化や人口減少が叫ばれている昨今において、本町は子育てに優しく、福祉や医療環境に恵まれ、生活の利便性も高いことから、住みやすいまちとの評価を得ています。これからも住みやすく魅力あるまちを目指して、各種事業に取り組みます。現在、長田僻地保育所の移転改築や、三股西小学校児童を対象とする放課後児童クラブ室の建設、町営住宅の整理統合、高齢者の居場所づくりなどに取り組んでいます。引き続き、地場産業のブランド化や雇用の場の創出、イベントを通じた交流人口の拡大、移住定住の促進、過疎地域の魅力化など具体的に取り組みます。今年も、「自立と協働で創る元気なまち　みまた」を実現するため、町民の皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いします。

結びに、皆さんにとって素晴らしい1年であらんことを祈念し、新年のあいさつといたします。

町民の皆さまには
良き新年をお迎えのことと
心よりお慶び申し上げます

三股町議会議長　福永 廣文

町民の皆さまには、平成29年の元旦を心新たな気持ちで希望を胸に迎えられたことと思います。謹んで新春のお慶びを申し上げます。日ごろから、町議会の運営に深いご理解を賜り、議員一同厚くお礼申し上げます。

今年は丁酉（ひのととり）、革命の年であるといわれます。酉の由来は「果実が極限まで熟した状態、酒熟して気の漏れる状態」というものだそうです。丁酉の人の特徴は、行動力や判断力があり、社交性があるといわれています。

町議会としましても、町民の皆さま方とのコミュニケーションを大切にし、時代の流れを的確に判断しながら町が抱える問題に迅速に対応する一年にしていきたいと思います。

昨年を振り返ってみますと、ブラジルのリオデジャネイロで開催されたオリンピックにおける日本選手団の活躍がまずよみがえります。男子400メートルリレーのバトンタッチ技術を追求して獲得した銀メダル、柔道・レスリングといった格闘技や卓球などの活躍は、男女ともに胸を躍らせるものがありました。その後に開催されたパラリンピックに目を向けますと、中国選手団のメダル獲得数は金107個を含む239個と想像を絶する数に驚愕しました。日本選手の活躍もたたえられますが、今後さらにアスリートへの支援に力を入れる必要があると感じました。

いっぽう、熊本県を震源とする大地震や、北海道を襲った台風10号・12号、本町にも上陸した台風16号などでは甚大な被害を受け、自然の脅威を肌で感じた一年でした。

町議会でも、総務産業常任委員会の研修で熊本県益城町を視察しましたが、未だブルーシートに覆われた家が数多く、復興が進んでいないと感じました。

年末には米国の大統領選挙においてトランプ氏が当選し、世界中に波紋が広がりました。中でも、TPP（環太平洋経済連携協定）の離脱という驚きの決断が発表され、今後の日本の対応が注目されることになりました。

さて、町政に目を向けますと、自立の道を選択して12年目を迎え、相変わらず厳しい財政状況下にありますが、計画的な財政計画によって、多くの町民から強い要望を受けていた西部地区体育館の建設や上米公園パークゴルフ場増設などの大型事業が完成を迎えました。

また、11月には約30人の町民の参加をいただき「第5回議会報告会」を開催しました。意見交換では、議員報酬の問題に多くの意見が寄せられ、我々議員一同考えさせられる議会報告会でありました。

私たち町議会としましても、町民サービスの向上と更なる町の発展、町民福祉の充実を念頭に「町民のための町政」を肝に銘じ、努力してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、皆さま方のますますのご健康とご多幸を心より祈念申し上げまして、新年のあいさつといたします。

平成27年度 決算報告

～町のお金はこのように使われました～

皆さんが納めた税金や負担金、そして国や県からの交付金や補助金などは、町民の皆さんがより良い生活を送るために使われています。こうしたお金がどのくらい納められ、どのように使われているのかを「町の財政事情」として広く知らせるために、町は毎年決算を公表しています。

また地方公共団体は、毎年度決算に基づき、「健全化比率（４指標）」と「資金不足比率」を算定し、公表することが義務付けられています。

町は、「財政事情」や「財務書類４表」を公表しています。これは、町の財政がどのように運営され、現在どのような状況にあるのかを町民の皆さんにお知らせするために公表するものです。

町では、皆さんに提供する行政サービスの種類によって、３つの財布（一般会計・特別会計・企業会計）を使い分けています。

平成27年度の一般会計と７つの特別会計、そして企業会計を合わせた総額は、歳入が１７３億６６０３万円、歳出が１６８億２５６２万円となっています（表①）。

一般会計は、歳入が１０４億９９８３万円（対前年度比０・７％増）、歳出が１０１億８００５万円（対前年度比０・８％増）となり、３億１９７８万円の繰り越しとなっています。

歳入の構成内容を見ると、町税20億９９２万円を柱とする自主財源は33・０％となっており、依然として財政基盤が弱いことが分かります。一方、依存財源は67・０％と高い比率を示しており、昨年度と比較して１・８ポイント増加しています。その理由は、社会保障関係経費の財源として税率が改正された地方消費税交付金が大幅に増加したことや、国や県からの交付金が増加したことなどが挙げられます。

一方、歳出は歳入同様、社会保障関係経費が大幅に増えました。特に民生費が前年度に比べ、２億８１８８万円増となりました。また、借金返済の費用である公債費は、３６２万円減少し、過去10年でも一番低い額となりました。

また本町の「健全化判断比率」と「資金不足比率」の平成27年度決算に基づく算定結果は、いずれも基準を下回っていて、健全な財政状況といえます（表②）。

今後も生活関連事業や住民福祉施策など、高まる行財政需要に積極的に対応する一方、将来像を見据えたまちづくりのため、財政の健全化に努めていきます。

■問い合わせ
税務財政課 財政係
☎52－9637

【表①】平成27年度歳入歳出決算額

会　計　名	歳入決算額	歳出決算額	差　引　額
一般会計	104億9,983万1,978円	101億8,005万　19円	3億1,978万1,959円
特別会計	64億4,674万5,832円	62億8,011万2,046円	1億6,663万3,786円
国民健康保険事業	35億　971万6,647円	33億9,731万2,283円	1億1,240万4,364円
後期高齢者医療保険事業	2億4,017万8,598円	2億3,924万9,679円	92万8,919円
梶山地区農業集落排水事業	5,054万8,855円	4,948万8,056円	106万　799円
宮村南部地区農業集落排水事業	3,704万2,717円	3,628万2,090円	76万　627円
介護保険事業	21億4,200万4,018円	20億9,898万2,950円	4,302万1,068円
介護保険サービス事業	1,399万4,602円	1,295万6,795円	103万7,807円
公共下水道事業	4億5,326万　395円	4億4,584万　193円	742万　202円
企業会計（収益的収支決算）	4億1,945万5,081円	3億6,545万8,309円	5,399万6,772円
水道事業	4億1,945万5,081円	3億6,545万8,309円	5,399万6,772円
合　　計	173億6,603万2,891円	168億2,562万374円	5億4,041万2,517円

町が持っている三つの財布
①**一般会計**…福祉、教育、都市整備や産業の振興など、皆さんが納める町税などが使われるもの
②**特別会計**…国民健康保険や介護保険など、特定の目的のために特定の収入を充てるもの
③**企業会計**…水道事業のように、事業の収益で費用を賄うもの（独立採算制）

【表②】本町健全化判断比率（４指標）と資金不足比率（平成25年度決算）

指　標		三股町の算定結果	早期健全化基準（オーバーすると黄色信号）	財政再生基準（オーバーすると赤信号）
4指標	①実質赤字比率	－％　※1	14.69%	20.00%
	②連結実質赤字比率	－％　※1	19.69%	30.00%
	③実質公債費比率	9.1%	25.00%	35.00%
	④将来負担比率	－％　※1	350.00%	財政再生基準なし
⑤資金不足比率		－％　※2	経営健全化基準（オーバーすると黄色信号）	
			20.00%	

※1 実質赤字比率、連結実質赤字比率と将来負担比率は、算定の結果、黒字であるため「－％」となります
※2 資金不足比率は、算定の結果、資金不足額はなく余剰額があるため「－％」となります

項目解説

①**実質赤字比率**
・一般会計などの標準財政規模に対する、歳出総額から歳入総額を差し引いた額の割合
家計に例えると、年収に対しその年の赤字がいくらあるかという割合

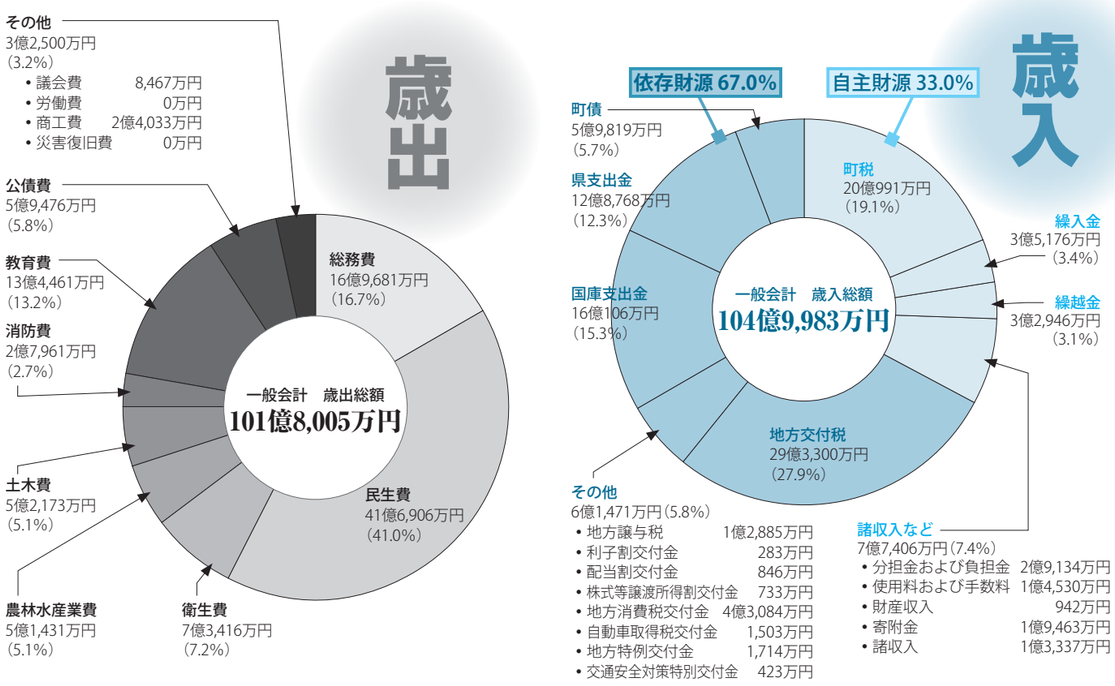
②**連結実質赤字比率**
・標準財政規模に対する、全会計の赤字額から黒字額を差し引いた額の割合
家計に例えると、年収に対し同居している世帯の赤字がいくらあるかという割合

③**実質公債費比率**
・標準財政規模に対する、一般会計などが負担する元利償還金と準元利償還金の割合の３カ年平均値
家計に例えると、年収に対し借金返済額がいくらあるかという割合

④**将来負担比率**
・標準財政規模に対する、一般会計などが負担する退職手当などの実質将来負担額の割合
家計に例えると、年収に対し現在確定している将来負担する額（負債）がいくらあるかという割合

⑤**資金不足比率**
・各公営企業会計の事業規模に対する、企業ごとの資金不足額の割合
家計に例えると、別居している子ども（親）の世帯がいくら資金不足しているかという割合

◎一般会計決算額内訳



※「地方財政状況調査による分析後の数値」です。
※全ての表で、合計と内訳が一致しない箇所は、1,000円単位での四捨五入によるものです。

●自主財源と依存財源の違い

■**自主財源**　**34億6,519万円**（33.0%）
町税など、地方公共団体が自主的に収入し得る財源

■**依存財源**　**70億3,464万円**（67.0%）
国、県より定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源

歳出

総務費	管理事務のほか、戸籍や統計、徴税、選挙などに必要な経費
民生費	児童福祉や高齢者福祉などに必要な経費
衛生費	保健予防やごみ処理などに必要な経費
農林水産業費	農畜産業、林業や水産業に必要な経費
土木費	道路や橋、河川、公園、公営住宅などに必要な経費
消防費	消火・防火活動や、災害の被害軽減に必要な経費
教育費	学校教育や生涯学習、スポーツ・芸術文化の振興に必要な経費
議会費	議員報酬や費用弁償など、議会の活動に必要な経費
商工費	商工業の振興や観光事業に必要な経費
災害復旧費	災害によって生じた被害の復旧に必要な経費
公債費	公債（町の借金）や一時借入金の償還（返済）などに必要な経費

歳入

町税	町民税や固定資産税、軽自動車税、法人町民税など
繰入金	特別会計や基金などから一般会計に繰り入れるもの
繰越金	前年度決算の剰余金を翌年度へ繰り越すもの
分担金および負担金	保育料など特定の事業のために徴収するもの
使用料および手数料	公営住宅使用料など受益者が実費負担するもの
諸収入	預金利子や町が融資した貸付金の返済金など
地方交付税	国の所得税や酒税などを、町の財政需要に応じて国から交付されるもの
国庫支出金	町で事業を行う上で、国が負担、補助するもの
県支出金	町で事業を行う上で、県が負担、補助するもの
町債	町が国や銀行などから借り入れる資金

平成28年度（第７回）
地区座談会を開催しました

町では、６月から７月にかけて「地区座談会」を町内９カ所で開催しました。町民の皆さんと、町長・副町長・教育長・町の各課（局）長との間で、活発に意見が交わされました。

■問い合わせ＝企画政策課 地域政策係　☎52−1114

目的・趣旨

「町民総参加のまちづくり」実現のため、町民の皆さんの意見などを町政に反映させるために行うものです。

開催方法

開催日や場所は、各地区の自治公民館の希望に基づいて開催しています。本年度は６月から７月にかけて、町内９つの地区で開催しました。

主な内容

本年度の新規・重要事業などの説明と質疑応答、その他自由な意見交換などを行っています。

意見・要望などの取り扱い

各地区の皆さんの貴重なご意見や提言、要望などを真摯に受け止め、今後の町政に生かしていきます。しかし、予算を伴う要望については、財政状況と要望の緊急性を考慮し、優先順位をつけて対応します。

※座談会の詳細は、町公式サイトでも確認できます。
http://www.town.mimata.lg.jp/

※質疑応答の内容を要約・抜粋して掲載しています。ご了承ください。

【質問・要望】

自治公民館や各支部に入らない人が多い。町が転入者に対してできることもあるのでは。指導できるのは町だと思うのですが対策は何かありませんか。

【町の回答】

支部加入推進は、自治公民館が主体となって取り組んでもらうことが基本です。町としては、転入・転居者への支部加入の働きかけはもとより、宅建業者と協定を結び、アパートなどの入居者への加入推進に努めているところです。今後も、自治公民館と連携を図りながら加入率の向上を目指したいと考えています。〈企画政策課長〉

【質問・要望】

下水道処理区域で、現在の接続率はどのくらいですか。また、下水料金は、上水道料金の何％ですか。

【町の回答】

現在の下水道区域全体の接続率は約54％です。受益者負担金３年の免除期間が終了した上新・下新・今市・中原・花見原・稗田地区は、60・３％の接続率です。下水道料金は、上水道を１としたときに、１・28倍から１・35倍になる計算となっています。〈環境水道課長〉

【質問・要望】

山王原地区は平成23年に児童館が廃止されたため、共働きの世帯は安心して子どもたちを預けられる場所がありません。児童館の再開または、希望どおりに三股小の児童クラブを利用できるように改善していただきたい。

【町の回答】

児童館を地域福祉センターに変更した背景には、当時児童館自体の利用者が少ないなどの現状がありました。しかし、放課後児童クラブ自体に入れない子どもたちがいる現状は今後の課題となってきますので、利用方法を協議させていただきたいと思います。〈町長〉

《その後の対応》

地域福祉センターの利活用を含め、児童の放課後対策の検討会を立ち上げ、住民を交えてよりよい活用方法を協議します。また、９月議会で地域福祉センターの人件費を予算化し、管理人を配置する予定です。

地域福祉センター（旧山王原児童館）

（質問・要望）

町長・副町長は防災士の資格は持っていますか。また、地域住民も防災士の資格を取得してほしいという考えが町にあるのでしょうか。

【町の回答】

私どもも防災士の資格を取得しました。大変勉強になり、防災に生かしたいと思っています。今後は防災士の組織化を図り、住民がリーダーとして地域防災の要となってほしいと思っています。町では資格取得費用の助成を行っていますので、ぜひご利用ください。〈町長〉

（質問・要望）

側溝に蓋（ふた）がない場所がありますが、小学生の通学路にもなっていて危険ですので、ぜひ蓋をしてほしい。

【町の回答】

側溝の蓋の要望が多く、人通りの多さや危険箇所を優先に行っていますが、なかなかすぐにという訳にはいきません。ただ、皆さんの要望は把握していますので、年次的・計画的に取り組んでいきます。〈町長〉

（質問・要望）

小学校の児童数が減少している中で、校区外からの児童編入をどのように考えていますか。校区外の学校に通わせたいが、交通の便が悪く、共働きで送り迎えができないと聞きます。「くいまーる」の利用ができないか、または、助成はできませんか。

【町の回答】

「くいまーる通学便」は、中学生の登下校に合わせた時刻表となっています。小学校の上り便に合わせてしまうと、中学生の通学が間に合わなくなってしまうため、現在の運行時間での利用となります。利用料金は１００円と格安で、お得な定期券や回数券もありますので、ご理解ください。〈総務課長〉

《その後の対応》

西小学校校区と梶山・長田小学校間を結ぶスクールバスを平成29年度から運行する予定です。

（質問・要望）

都城はふるさと納税で全国１位になったと聞きますが、三股はどのように取り組んでいますか。

【町の回答】

寄付額は、平成25年度が１６００万円、平成26年度が１億４４００万円、平成27年度が１億９３００万円で、着実に増えています。取り組みとしては、パンフレットの作成や特設サイトの構築、都市部でのＰＲ活動など、商工会と連携しながら取り組んでいます。今後もブランド化したものを柱に積極的に推進していきたいと思います。〈企画政策課長〉

ふるさと納税ＰＲ活動

（質問・要望）

「三股は文教の町」といわれますが、文化財に対する説明案内板が非常に少ない。住民全員が地域の歴史を知るためにも説明案内は必要だと思います。

【町の回答】

案内板は少ないと感じており、標柱なども検討したいと思っています。現在、町史の編さんにも取り組んでおり、歴史に関する資料などを作りますので、それに合わせてさまざまな対応ができたらと思っています。〈教育課長〉

梶山地区の史跡説明案内板

『おはよう、わが町』本番の様子

『クラシックはロマンティック！』本番の様子

Culture 文化会館

Mimata

◎問い合わせ
三股町立文化会館
〒889−1901 三股町大字樺山3404−2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

●心温まるわが町の演劇

11月26～27日、町民参加創造演劇公演『おはよう、わが町』が行われました。この公演は、町総合文化施設開設15周年記念の公演で、10周年のときに上演した作品の再演です。

物語は、昭和23年、三股村から三股町へ生まれ変わった年。駅前で小さな商店を営む西畑家と、町医者の上石家、そんな二つの家族が主人公の話です。台本は町民によって書かれました。

出演は、町民30人を中心に、みまた座13期生、劇団こふく劇場、音楽隊、勝岡小の合唱隊、梶山棒踊り保存会、そして、「まちドラ！」に関わった人たちです。総勢73人が舞台で演じ、歌い、演奏し、踊り、ここにしかない地産地消の演劇が生まれました。

詰め掛けた観客は、故郷への思い、家族での日常の大切さを描いた本町の物語に、心温まる時間を過ごしました。

●素敵なクラシックの夜

12月9日、音楽公演『クラシックはロマンティック！2016』が行われました。この公演は、県内26市町村に質の高い演奏を送り届けようと、宮崎の音楽家が集まった「グループSohne（ソーネ）」によるクラシックコンサートです。

出演は、熊谷愛香（くまがいあいか）（フルート）、壽山知美（すやまともみ）（フルート）、野﨑さやか（のざきさやか）（ピアノ）、小森真子（こもりまこ）（ピアノ）、桐原直子（きりはらなおこ）（フルート・MC）、そして、小中学校時代を本町で過ごし、現在、東京で活躍している白濱櫻子（しらはまさくらこ）（ヴァイオリン）、の6人です。

演奏曲は、ベートーヴェンの『ロマンス』、クライスラーの『中国の太鼓』など、クラシックの名曲10曲がいろんな楽器の組み合わせで演奏されました。

ホールに響きわたるヴァイオリンとフルートとピアノの美しい音色は優雅な雰囲気を漂わせ、観客は皆うっとりと聴き入っていました。

おはなし隊・キャラバンカーの様子

ぶどうの会の読み聞かせ講座の様子

Library 図書館

Mimata

◎問い合わせ
三股町立図書館
〒889−1901 三股町大字樺山3406−8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

●図書館で職場体験

11月9日～11日まで、中郷中学校の男子生徒2人が図書館で職場体験をしました。季節に合わせた展示コーナーの準備、窓口での利用者サービスや本の整理など、長期休館直前で多くの仕事があり大変でしたが、一つ一つの仕事に興味を持ちながら、熱心に取り組んでいました。

●館内資料一斉点検の実施

11月16日～24日まで、年1回の蔵書点検を実施しました。

1年間で、21冊が不明本（貸出中ではないのに、図書館書架にない本）として所在が分からなくなっています。

図書館の本を館外へ持ち出すときは、必ず窓口で貸し出し手続きをしてください。もし、返し忘れの本がありましたら、返却をお願いします。

【一年間の所在不明資料数】

・一般書……13冊
・児童書、絵本、その他……8冊

●全国訪問おはなし隊／絵本の読み聞かせ相談室

12月3日に、全国を訪問している「講談社おはなし隊キャラバンカー」が町立図書館にやってきました。キャラバンカーに積まれた約500冊の絵本の中からお気に入りのものを手に取り、青空の下、親子で読書を楽しみました。その後、多目的ルームでおはなし隊によるおはなし会を行い、絵本や大型紙芝居などを読み聞かせしました。46人の親子の参加があり、大盛況でした。また、12月3日～4日には絵本の読み聞かせ相談室を行いました。おすすめ絵本の展示や、読み聞かせについての相談を受け付けました。ぶどうの会によるおはなし会もあり、パネルシアターや人形劇などを織り交ぜたおはなし会となりました。

■休館案内は、17ページくらしのカレンダーをご確認ください。

いきいき げんき！

～大人も一緒に「食育」～
★楽しく・賢く・きちんと食べる★

毎月19日は食育の日　●問い合わせ：健康管理センター　☎52−8481

旬の食材は　おいしい！栄養価が高い！安い！といいこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

1月の旬食材…カブ

※材料は全て1人分です。

カブはダイコンと同じアブラナ科の野菜で、ジアスターゼ（消化酵素）が多く含まれます。生食では優しい歯ごたえ、加熱するとトロトロ感が楽しめます。

◎主食　ご飯

168キロカロリー　塩分0グラム

材　料　ご飯…100グラム

◎副菜　カブのにんにくソテー

53キロカロリー　塩分0.5グラム

材　料　カブ…70グラム、ニンニク…1/4個、オリーブ油…小さじ1、塩…小さじ1/10、黒コショウ…少々

作り方　①カブの葉の部分は長さ2センチ、実の部分は厚めのいちょう切りにする。ニンニクはみじん切りにする。②フライパンにオリーブ油とニンニク、塩を入れて弱火で炒め、カブを加えたら、やや強めの火加減で炒める。

◎もう一品　グレープフルーツ

38キロカロリー　塩分0グラム

材　料　グレープフルーツ…100グラム

◎主菜　キムチ豆乳鍋

※分量は1人分です

280キロカロリー　塩分2.8グラム

材　料　豆乳…100ミリリットル、水…50ミリリットル、豆板醤…小さじ1/4、みそ…大さじ1、キムチ…30グラム、鶏手羽…2本、ハクサイ…100グラム、水菜…30グラム、白ネギ…50グラム、エノキ…25グラム、ニンジン…30グラム

作り方　①野菜を適当な大きさに切る。②鍋に水、みそ、豆板醤を入れ、沸騰したら肉を入れる。③肉が煮える直前に豆乳を入れ、煮えにくい野菜を入れる。吹きこぼれない火加減で煮て、残りの野菜を加えて火を通す。（蓋をしない。強火で加熱しない）

※写真の鍋は4人分です

外国語指導助手のコーナー

クリスチャンの旅行記

私は、数年前に家族とアフリカのナミビアを車で旅行しました。干上がった谷間には特殊な砂漠ゾウの生息地があり、興奮しながらも注意を払いながら運転していました。しかし、突然母が「ゾウだ！」と叫び、父が急ブレーキを踏んだので、車が深い砂地にはまり、ゾウから30メートルの距離で身動きが取れなくなりました。ゾウの周辺50メートルは危険地帯といわれており、ゾウは怒りながら大声で吠え、攻撃してきそうでした。5時間後、ついに砂地から抜け出せ、ゾウは群れに戻ろうとしていました。私たちは移動したかったのですが、道路が真っ暗で全く進めず、車の中で一夜を過ごすことになりました。夜中、誰かが動くたびに車が揺れ、ゾウが車を押しているのではないかと不安になりました。翌朝の道路は岩がゴツゴツしており、石をどかしながら移動したので、一番近い街までさらに100キロを7時間かけて運転しました。そして私はマラリアにかかり散々なアフリカ旅行となりましたが、今となってみると貴重な経験をしたと思えます。

ムラー・クリスチャン

青年海外協力隊 in ウガンダ共和国【第15回】

Oli otya MIMATA ～佐々木隊員からの手紙～

※「Oli otya」は、ルソガ語で　「元気ですか」の意味です。

三股町職員
佐々木義和

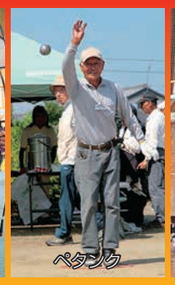
任期も残り9カ月となる中、休日も充実した生活を送れている今日この頃。11月20日に首都カンパラで行われた参加者約2万人というウガンダ最大のマラソンイベントに協力隊の仲間たちと参加しました。ハーフの部にエントリーし、普段は安全面に気を遣いながら移動しなければならない首都の主要道路を、快晴の中、多くのウガンダ人とともに駆け抜けました。運動不足、練習不足による足の激痛に耐えながらも首都の風景を楽しむことができました。任期が終わってから後悔しないよう、ここウガンダでしかできない経験・体験をできる限りし尽して日本に帰りたいと思います。そして、任地マユゲ県でも定期的にジョギングなどをして運動不足を解消していこうと思います。Weraba（ウェラバ）（ではまた）！

完走後に隊員仲間と

熱戦繰り広げられた みまた町民総合スポーツ祭

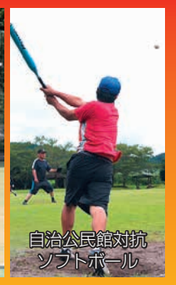
陸上

四半的弓道


ペタンク

ミニバレーボール

硬式テニス


自治公民館対抗ソフトボール

6月26日から11月23日にかけて、町・町体育協会主催の「第9回みまた町民総合スポーツ祭」が町内各所で開催されました。

これはスポーツを通して、健康増進を図りながら、地域住民相互の親睦を深めることを目的としています。今年は計13種目が行われ、参加者は日ごろ培った力と技を競い合いました。

なお優勝者・団体は次のとおりです（敬称略）。

●**自治公民館対抗ソフトボール**：蓼池・西植木・前目・仲町・谷・稗田目治沢公民館（各パート優勝）

●**グラウンド・ゴルフ：男子**／山元利正、**女子**／河野和子

●**硬式テニス：男子単・上級以下**／吉留寛、**男子単・中級以下**／西田翔貴、**女子単・オープン**／内村初子

●**卓球：男子**／宮口健嗣、**女子**／宮田梢

●**バドミントン**：下石和樹

●**ミニバレーボール：1部**／リカーズA、**2部**／バラエティーズ

●**ペタンク**：最上川俊子・大岩保徳、迫八子・大岩保徳

●**ミニテニス（ペア）**：森山久美子・中田幸子

●**パークゴルフ：男子**／大重陽一、**女子**／桑畑享子

●**四半的弓道**：木下マルエ

●**弓道：男子**／後藤佑太朗、**女子**／市来世志江

●**卓球バレー**：身体障害者連絡協議会①

●**陸上・小学生100メートル／【女子】**栗畑夏海（小1）、早田光姫（小2）、溝添來海（小3）、宮迫瑠菜（小4）、二城愛梨（小5）、岡部華果（小6）、**小学生男子100メートル／【男子】**髙野陽路（小1）、東桜明（小2）、吉川飛向（小4）、山之内遼介（小5）、吉川賢心（小6）**中学高校一般女子150メートル**／栗畑夏海、**中学高校一般男子3000メートル**／東七海、**中学高校一般男子3000メートル**／近藤瀬瑠那

選手宣誓・野中功（のなかいさお）さん

共に歩んだ半世紀 金婚式を祝う

11月22日、いい夫婦の日にちなんで、町社会福祉協議会（木佐貫辰生会長）は、総合福祉センター元気の杜で「第31回三股町金婚式祝賀会」を開催しました。この日は、昭和41年以前に結婚した夫婦22組が対象。式では、木佐貫会長が各夫妻に祝い状と記念品の贈呈を行いました。また会場では、祝舞や舞踊の披露、大正琴の演奏がお祝いムードを盛り上げました。出席者は、苦労も喜びも共にして歩んだ50年の月日を振り返りながら、全員で喜びの節目を祝いました。

「円満の秘訣は互いを尊重し合うこと。そして家族の支えがあったからこそ、苦労も乗り越えてこられました」
金婚式出席者
田尻豊成（たじりとよなり）さん
晶子（あきこ）さん
（東原在住）

梶山小学校2年生 コンニャク作りを体験

11月25日、梶山小学校（黒木美穂校長、63人）の2年生がコンニャク作りを体験しました。講師は、約20年前まで同校近くでコンニャクの製造・販売を行っていた川路正義さんです。まず、原料となるコンニャク芋の粉と海藻の粉を水と混ぜ合わせ、手で丸めて成形。ゆで上がるまでの間は川路さんが用意したコンニャク料理を試食し、子どもたちは「もっと食べたい」とおかわりしていました。また前日には、梶山みかんの収穫体験なども行いました。

「コンニャクを手作りできることに驚きました。とてもおいしかったので家族と一緒に食べたいです」
参加者
鈴東貴心（すずとうきしん）くん
（梶山小2年）

三股小学校PTA 文部科学大臣表彰を受賞

11月28日、三股小学校PTA（蔵元次春会長）が町長室を訪れ、木佐貫町長にPTA文部科学大臣表彰受賞の報告を行いました。同団体は、読み聞かせボランティアを保護者から募集して子どもの読書活動を推進したり、各種レクレーションを開催したりするなど、学校と連携した子どもたちの教育活動に熱心に取り組んできました。また、通学路点検、清掃活動や防犯パトロールなど、長年にわたる多様な取り組みは他の模範になるとして高い評価を受けました。

「先輩方の努力の積み重ねが受賞につながりました。楽しみながら子どもたちに関わっていくことを大切にしていきたいと思います」
三股小PTA会長
蔵元次春（くらもとつぐはる）さん
（中米在住）

焼き肉でまちを元気に 焼き肉カーニバル

12月4日、町ふれあい中央広場で「焼き肉カーニバル2016（同実行委員会主催）」が開催されました。これは、地場産業の振興と地域の活性化を目的に開催されたものです。

この日は、200台のバーベキューコンロが用意され、詰め掛けた約2000人の来場者は、鶏・豚・牛の炭火焼きに舌鼓を打ちました。また、特設ステージでは、歌謡ショーやダンスステージなどが繰り広げられ、会場は、食欲をそそる肉の香りと来場者の熱気に包まれていました。

「天気が心配でしたが多数の参加者でにぎわうことができました。今後も人のつながりが広がる催しを企画したいです」
実行委員長
愛甲敬二（あいこうけいじ）さん
（花見原在住）

岩元兼夫さん 総務大臣表彰を受賞

11月29日、岩元兼夫さんが「自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰」を受賞し、12月5日に町長室で表彰伝達式が行われました。岩元さんは、中原地区の自治公民館長を19年以上務めており、自治公民館未加入世帯への勧誘活動や地域行事への参加呼び掛けなどを行ってきました。こうした地道な活動が実を結び、就任当初は約60％だった加入率が97％に増加。幅広い年代の地域住民が交流できる場を作るなどした功績が高く評価されました。

「長く続けられたのは周囲の協力があったからこそ。今後もこの地域に住んでよかったと思える活動を続けていきたいです」
受賞者
岩元兼夫（いわもとかねお）さん
（中原在住）

牛乳で丈夫な体になろう 「モーモースクール」

11月9日、勝岡小学校（栗山正明校長、302人）で、6年生を対象とした「モーモースクール」が行われました。これは、牛乳に親しんでもらうことを目的に、JA宮崎経済連が町内酪農部会女性部などの協力を得て開催したものです。この日は、乳牛型の搾乳体験オブジェ「ミル子」を使った乳搾りとアイスクリーム作りを体験。子どもたちは、自分たちで手作りしたアイスクリームを頬張ると、「おいしい」と歓声を上げ、満面の笑みを浮かべていました。

「アイスクリームを手作りしたのは初めてで、とてもおいしかったので、家族と一緒に作って食べたいです」
参加者
西岡紫音（にしおかしおん）くん
（勝岡小6年）

音楽通じ豊かな心を 小・中学校合同音楽会

11月11日、町立文化会館で、町教育研究会音楽部会主催の「第34回三股町小・中学校合同音楽会」が開催されました。これは、音楽を通して豊かな感性を育てることや、他校の児童生徒との交流を深めることなどを目的に毎年開かれているものです。この日は、町内全小中学校から約390人が参加し、息の合った合唱や合奏を披露。会場は大きな拍手に包まれました。また、開幕と閉幕では、観客も一緒に全員で合唱し、会場全体が一つになりました。

「みんなと息を合わせることに集中しました。ミスはありましたが、緊張せず楽しく演奏することができました」
参加者
川越優姫（かわごえゆき）さん
（三股小4年）

水質検査員を募集します

水道水は、「濁り・臭気、塩素の残留効果」について、１日１回以上検査を実施するよう水道法の規定で定められています。このため町では、水質検査を行う検査員を募集します。

この水質検査は、１回５分程度の検査を１年間毎日欠かさず行い、毎月１回検査状況を報告する必要があります。

■募集地域＝宮村地区、植木地区、蓼池地区、梶山地区、大野地区
轟木地区、東原・稗田地区
■募集人員＝各地区から１人(合計７人)
■検査方法＝目視での色・濁りの有無、臭気の有無、検査キットを使った残留塩素測定（１回５分程度）
■検査場所＝各検査員の自宅で普段使用している水道水を採取して検査します。
■報償額＝月額6,570円
■契約期間＝４月１日～平成30年３月31日（１年間）。ただし、２年を限度として契約を更新することができます。
■申込方法＝上水道係に電話でご連絡ください。
■申込期限＝１月31日（火）
■問い合わせ＝
環境水道課 上水道係
☎52－9081

児童厚生員を募集します

町では、児童館・児童クラブで働く人を募集しています。仕事内容は、仕事などで保護者が家にいない小学校の児童に、放課後や土曜日、春・夏・冬休みなどの長期休業日に適切な遊びや交流の場を提供することです。希望する人は、履歴書を２月10日（金）までに福祉課児童福祉係にご提出ください。

■勤務時間＝
月曜～金曜日：午後２時～６時(小学校行事などで早出勤務あり)
土曜日・春休み・夏休み・冬休み：午前８時～午後６時(早出・遅出あり、休憩１時間)
■休日＝週休２日(日曜および交代で１日)、祝日・盆(８月13～15日)・12月29日～１月３日
■給与＝年間100万円程度(社会保険なし)
■勤務開始＝４月１日から
■募集人員＝数人
■応募条件＝
①子どもの指導ができる人。
②年齢は問いませんが、子どもと一緒に遊ぶ体力がある人。
③資格の有無は問いませんが、保育士または教諭の資格がある人、経験者が望ましい。
■問い合わせ＝
福祉課 児童福祉係
☎52－9060

福祉課からのお知らせ　放課後児童クラブを利用するには、申請が必要です

放課後児童クラブは、就労などで放課後に保護者が不在となる児童に町内の児童館などで適切な遊び・生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的としています。利用するには、児童クラブへの「登録」が必要です。登録を希望する家庭は、新規・継続を問わず、必ず申請してください。

■開所日時・利用料金＝

開設日	利用時間	利用料金
月曜日　～　金曜日	午後２時～午後６時	無料
土曜日、春・夏・冬休み	午前９時～午後６時	無料
	午前８時～午後６時	有料(2,000円/月)

■休館日＝日曜日、祝日、お盆（８月13日～15日）、年末年始（12月29日～翌年１月３日）、その他（台風やインフルエンザなどで学校が休校の場合など）
■対象児童＝
①放課後に就労などで保護者のいない児童
（原則として低学年の児童が優先となります）
②保護者に健康上の理由がある場合や健全育成上指導を要する児童
※上記のいずれかに該当し、加えて次の約束が必要です。
・開所日数の「２分の１」以上利用すること。
・保護者の責任で送迎を行うこと。
■登録期間＝４月１日（土）～平成30年３月31日（土）
■登録できる児童クラブ＝原則、自宅に近い児童クラブへの登録になります。
■登録方法＝放課後児童クラブ（無料）に登録を希望する児童の保護者は、
①放課後児童クラブ登録申請書一式
②就労・内職証明書
を揃えてご提出ください。
（登録先の決定に関しては、先着順ではありません。地区・学年・定員など調整の上、決定します。必ずしも希望の放課後児童クラブに登録できるとは限りませんのでご了承ください）

申請書類	２月１日（水）から各児童クラブで配布します
申請期間	２月13日（月）～２月28日（火）
申請書類提出先	登録希望の児童クラブに提出してください

■登録許可＝申請期間内の申請者には３月中旬以降に、各児童クラブより「三股町放課後児童クラブ登録許可書」を渡します。
■有料児童クラブも利用できます
※「児童クラブ登録者」で希望者のみが対象です。

申請方法	利用月の前月までに申請書を登録児童クラブに提出してください。月ごとの申請が必要です
利用料金	月額１人2,000円(割り引き・払い戻しはありません)
支払方法	納付書でお支払いください

■実施場所＝詳細につきましては『広報みまた』２月号、２月１日号回覧または町公式サイトでお知らせします。
■問い合わせ＝福祉課 児童福祉係（☎52－9060）または、各児童クラブにお問合わせください

三股町文化の祭典」を開催します

毎年、町内外から多くの人が参加する「三股町文化の祭典」。今年も次のとおり実施します。童謡・唱歌、短歌や舞踊・和太鼓披露などの文化芸能、生涯学習の発表、作品展示など、多彩な内容となっています。ご家族・ご友人お誘い合わせのうえ、ぜひ気軽にご来場ください。入場は無料です。

■内容・日時＝
《２月11日（土）》
・全体開会式：午前９時30分～
・第１部「童謡まつり」：午前９時40分～（童謡・唱歌愛好団体、ゲストによるステージ）
・第２部「文化芸能まつり」：午後１時30分～（歌詠み会、舞踊など）
《２月12日（日）》
・第３部「元気まつり」：午前９時35分※元気まつりのみ～（生涯学習教室34団体の舞台発表）
※２日間にわたって生涯学習教室の作品展示も行っています。
■問い合わせ＝
町文化の祭典実行委員会事務局
（町立文化会館内）
☎51－3462

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金（第十回特別弔慰金）」の請求はお済みですか？

町では、戦没者などの遺族に対して特別弔慰金を支給しています。次に該当する人は、平成30年４月２日までに社会福祉係の窓口で請求してください。

■支給対象＝平成27年４月１日現在、戦没者などの死亡に関して、恩給法による公務扶助料・特例扶助料、援護法による遺族年金・遺族給付金等の受給権者がいない場合、次の先順位の遺族一人に支給されます。
戦没者などの死亡当時の遺族で
①平成27年４月１日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
②戦没者などの子
③戦没者などと生計関係があった父母、孫、祖父母、兄弟姉妹（戦没者などと生計関係がなかった人、平成27年４月１日時点に、婚姻で姓が変わっている人または遺族以外の人と養子縁組している人は除かれます）
④③以外の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
⑤①～④以外の三親等内の親族（戦没者の死亡時まで引き続き１年以上生計関係があった人に限られます）
■支給される特別弔慰金＝
①国債の名称：第十回特別弔慰金国庫債券「い」号
②額面：25万円
③償還期間：5年均等償還
■問い合わせ＝
福祉課 社会福祉係
☎52－9061
県福祉保健課法人指導・援護室
☎0985－26－7061

宮崎ねんりんピック2017参加者を募集します

５月21～23日に開催される「宮崎ねんりんピック2017」の参加者を募集します。家族や友人などお誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。詳しくは、教育課に置いてある実施要項をご確認ください。

■期日＝５月21日（日）・22日（月）・23日（火）
■会場＝KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園ほか
■参加資格＝60歳以上の人（昭和33年４月１日以前に生まれた人）
■競技種目＝ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ターゲット・バードゴルフ、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、ミニバレーボール、ソフトバレーボール、ミニテニス、弓道、剣道、なぎなた、太極拳、四半的弓道、ボウリング、ゴルフ、サッカー、ラグビーフットボール、パークゴルフ、水泳、卓球バレー、ダンススポーツ、囲碁、将棋、健康マージャン
■参加料＝１人当たり500円
※参加決定後、郵便局での振り込みが必要です
■募集期間＝２月１日（水）～28日（火）
■申込先＝教育課 スポーツ振興係（中央公民館内）
■その他＝一部の競技は、全国健康福祉祭あきた大会の予選を兼ねています。
■問い合わせ＝
教育課 スポーツ振興係
☎52－9312
（福）県社会福祉協議会・長寿社会推進センター
☎0985－31－9630

愛のご寄付

寄付者一覧

平成28年11月1日から11月30日まで
社会福祉法人 三股町社会福祉協議会
忌明寄付

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
三原 明子	母	金丸タマエ	85	仮屋	1万円
吉川 義一	妻	尚子	92	仲町	5万円
月野 徹	母	ソエ	88	大鶯巣	5万円
髙橋 勇	母	ツル	94	三原	3万円
松山 利彦	母	ユキヱ	94	下新	3万円
出水 ヱイ	夫	正雄	86	山王原	3万円
楠原 栄郎	父	守	74	梶山	5万円
和田 洋輔	父	幸則	69	東原	3万円
上池 眞琴	母	中馬とも子	55	轟木	2万円
木下 廣子	夫	一義	69	東植木	5万円
柳田賀津子	母	椿田ノブヨ	92	大八重	3万円

一般寄付
町商工会 代表 黒木兼一郎…3万4,500円
ボランティアグループほうれんそう
代表 長野征子……1万円
町ボランティア連絡協議会
代表 竹元仁伍……1万928円

Children 子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター　☎52-8481

●赤ちゃん健診・赤ちゃん相談

■期日＝２月２日（木）
■受付＝午後１時～１時30分
■対象者
・健診＝平成28年１月、７月、11月生まれの乳児
・相談＝平成28年３月、５月、９月生まれの乳児
■準備するもの＝母子健康手帳（おっぱい相談希望者は、タオル３枚程度をお持ちください）

※子どもの月齢に応じて医師の診察を行います。おっぱい相談や栄養相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター　☎52-8101

●子育て支援センターに遊びにきませんか？

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」の中にある、親子で遊べる広場です。未就学の子どもと、その保護者が利用できます。※保護者同伴が原則です。

月・火・木・金の午前９時～正午まで支援センターを開放しています。また、開放日に合わせて毎月楽しい行事や教室を行っています。

子どもと遊べる場所を探している、お友達をつくりたいお母さんたちは、ぜひ親子で遊びに来てください。

《今後の催し》

●友達つくろう！一緒にあそぼう！

子育て中のママたちのサークル「いもん子クラブ」と手遊びや製作などを通して触れ合いましょう。

■期日＝１月19日（木）
■時間＝午前10時～11時

●親子ふれあいコンサート

笑顔を運ぶ音楽団「小さな音楽会」の、生の歌と演奏で楽しい時間を過ごしましょう。

■期日＝１月24日（火）
■時間＝午前10時～11時
■場所＝総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●親子教室（ふれあいあそび）

親子でリズム体操など、遊びを通して楽しくふれあうほか、絵本の読み聞かせやパネルシアターも行います。

参加希望者は、事前に申し込みをしてください。

■期日＝１月25日（水）
■時間＝午後１時30分～開始
■場所＝総合福祉センター「元気の杜」大会議室
■講師＝工藤 純代さん、日高 由起さん（保育士）
■主催＝宮日母子福祉事業団
■申込先＝子育て支援センター　☎52−8101

●多世代交流

生きがいデイサービスを利用している高齢者の皆さんと交流を図ります。

■期日＝２月２日（木）
■時間＝午前10時30分～

●おはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

■期日＝２月９日（木）
■時間＝午前10時～11時

ファミリー・サポート・センターたんぽぽからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぽぽ　☎51-5688

当センターは、ご近所で助合う子育てを組織化したものです。

”依頼者は信頼・安心して預け、
提供者は大切にかわいがって預かってくれる”

・子育てを手助けしてほしい人→おねがい（依頼）会員
・子育ての援助をしたい人→まかせて（提供）会員

●本年度最後の「まかせて（提供）会員講習会」を実施します

「まかせて（提供）会員＝子育ての援助をしたい人」の講習会を行います。預かる子どもの年齢・時間・援助内容は選ぶことができます。

講習会で基本的な知識を身に付けてから援助開始となります。実際の活動は講習後に決められても構いません。

近くで、困っているお母さんやお父さんのお手伝いをしてみませんか？短時間の託児・短距離の送迎を優しく受け入れしてくれる人を募集しています。参加希望や質問など、気軽にお問い合わせください。時間外は留守電話に名前・電話番号を残してください。

■日時＝２月８日（水）
■時間＝午前８時40分～午後４時30分
※受付は午前８時30分～
■場所＝町総合福祉センター「元気の杜」
■内容＝保健師、小児科医、臨床心理士、管理栄養士、保育士による子どもについての講習
※半日受講や、託児を希望する場合はご相談ください。

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター　☎52-8481

●リズムウォーキング

■期日＝１月16日（月）
■時間＝午前10時～11時

ストレッチや「歩く」動作を中心とした中高年層の人が対象の教室です。町民なら誰でも参加できます。運動ができる服装で室内履きを持って、気軽にお越しください。

●受け忘れていませんか？「がん検診」

本年度の集団検診で行う、肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診は終了しましたが、個別の胃がん検診、乳がん検診・子宮がん検診は２月28日まで実施中です。期限が近づくにつれて予約がとれなくなります。早めに医療機関に予約をして、受診ください。

＜個別検診＞

・胃がん検診
【対象者】40歳以上（昭和52年４月１日以前に生まれた人）
【検査内容】胃部Ｘ線撮影
【個人負担料金】3,800円（費用12,566円のうち）

・子宮がん検診
【対象者】20歳以上（平成9年４月１日以前に生まれた人）
和暦で奇数年生まれの人（例：平成5年、昭和41年など）
【検査内容】子宮頚部の細胞診検査
※子宮体部は頚部検診受診者で検査の必要がある人
【個人負担料金】2,200円(費用7,414円のうち)
※子宮体がん検診も実施した場合は1,000円追加

・乳がん検診
【対象者】40歳以上（昭和51年12月31日以前に生まれた人）、和暦で奇数年生まれの人（例：昭和33年、昭和49年など）
【検査内容】マンモグラフィ
【個人負担料金】1,000円(費用3,292円のうち)

※検診実施医療機関：一覧表が役場1階案内または健康管理センターに置いてあります。
※医療機関に予約をしてから受診してください。
※女性特有のがん検診（子宮頸がん・乳がん）の無料クーポン券は、対象となる人に５月下旬に郵送しています。ぜひこの機会にご利用ください。クーポン券をなくした場合は、健康管理センターにお問い合わせください。

Advanced age 高齢者（介護保険）

地域包括支援センターからのお知らせ

●三股町地域包括支援センター　☎52-8634

●都城市・三股町医療介護連携推進協議会主催の住民向け研修を開催します

この研修は、終末期を自宅で迎えるまでの経過と医療や介護サービス、地域やボランティアなどの協力団体との関わりなどについて、遺族からのインタビューをもとに実際に関わった人たちの意見発表や制度の説明など、自宅での看取りとそれを支える地域や各関係機関の役割を学ぶためのものです。

参加を希望する人は、地域包括支援センターまで申し込みをお願いします。

■日時＝2月17日（金）午後２時～４時
■場所＝都城総合文化ホール（中ホール）
■参加料＝無料
■テーマ＝地域で支える看取り
～都城・三股の終活　医療・介護編～

●認知症サポーター養成講座の出前講座を行います

地域包括支援センターでは、認知症サポーター養成講座の出前講座を行っています。自治会や学校、企業やサークルなど10人以上の団体であれば、誰でも申し込むことができます。

日時や開催場所など、相談に応じることもできますので、興味のある団体などありましたら、気軽に地域包括支援センターまでご相談ください。

認知症サポーター養成講座

●足もと元気教室

■日程＝１月16日～２月15日までの分

地区名	時　間	場　所	期　日
第1地区	午前9時30分～11時	第１地区分館	1月20日（金） 2月３日（金）
第2地区	午後1時30分～　3時	第2地区交流プラザ	2月２日（木）
第3地区	午後1時30分～　3時	第３地区分館	2月９日（木）
第4地区	午前9時30分～11時	第４地区分館	1月18日（水） 2月15日（水）
第5地区	午後1時30分～　3時	轟木集落センター	1月19日（木）
蓼　池	午前9時30分～11時	蓼池児童館	1月19日（木） 2月２日（木）
餅　原	午前9時30分～11時	餅原営農研修館	1月16日（月）
三　原	午後1時30分～　3時	三原地区コミュニティセンター	1月18日（水） 2月15日（水）
中　原	午前9時30分～11時	中原地区コミュニティセンター	1月25日（水） 2月８日（水）
今　市	午前9時30分～11時	今市児童館	1月23日（月） 2月６日（月）
花見原	午前9時30分～11時	花見原地区コミュニティセンター	2月１日（水）
下　新	午前9時30分～11時	第７地区分館	2月10日（金）
第8地区	午前9時30分～11時	第８地区分館	1月27日（金）
第9地区	午後1時30分～　3時	第９地区分館	1月25日（水） 2月８日（水）

■準備するもの＝体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物
※１月１日～15日の日程は『広報みまた先月号』をご確認ください。

交通事故はもうたくさん……

後悔①

（全2回）

贖（あがな）いの日々

21歳　大学生

私が事故を起こしたのは、大学4年生の夏休みでした。その日は私の通っていた大学の近くにある居酒屋で夜の11時ごろまでアルバイトをしていました。夏休みということもあり、アルバイトが終わってから車で地元に帰ろうとしていました。アルバイトが終わり、いざ帰ろうと思ったときにふと、「どうせ帰るなら友人と遊びたい」と思い、地元の仲の良い友人に連絡をしました。

友人は私と遊ぶことを承諾したため、私は地元まで3時間ほどかけて帰りました。そして深夜2時ごろ、友人の家に迎えに行き、さらにファストフード店での飲食をしたり、ボーリング場で遊びました。朝方4時ごろになり、そろそろ帰ろうと友人を家まで送る途中、コンビニに寄り、駐車場でコーヒーを飲みながら、友人に「この車マニュアルだから加速がすごいんだよ」などと話していました。

コンビニから再び車を走らせた後、私はさっき話したことを証明したいと思いました。そして、まだ朝方で道路には1台も車が走っていなかったこともあり、60キロ規制の道路を100キロを超える速度で走り出しました。途中、信号で止まったときに助手席の友人に「危ないよ」と言われたのですが、今まで事故を起こしたことはなく、車の運転には自信がありました。当時の私は交通事故を起こすかもしれないということは全く頭にありませんでした。

信号が青になり、道路も見通しの良い2車線の直進だったので、私はまたアクセルを踏み込み、速度を上げていきました。そのとき前方に原付が走っているのが目に入りました。しかし、私は特に何も考えず、100キロ近い速度で右車線に移り、原付に追い越しをかけました。しかし、その瞬間、原付が右折をしてきました。私はブレーキを踏む余裕がなく、車の左前方が原付と接触しました。私の車は道路右側の縁石に乗り上げる一方、原付は車のフロントガラスに激突し、フロントガラスは粉々になりました。

私は頭が真っ白になりました。しかし、自分が絶対にしてはいけないことをしたということは分かりました。

（以下次号）

※贖いとは、罪を償うという意味。

ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの懺悔（ざんげ）の記録です。

一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。

このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。

〔(一財)東京交通安全協会提供〕

交通事故（人身）発生ワースト順位 ◎県内第6位／平成28年10月31日現在（全26市町村中）※ワースト…悪い方からの順位

みまた くらしのカレンダー

1月7日（土）～2月17日（金）

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください（夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで）。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎1月の予定

7	土		
8	日	◎たけしたこども医院(小)	☎51-0005(三股町)
		◎坂元医院(内・胃)	☎22-0360(牟田町)
		◎長倉医院(内)	☎52-2109(三股町)
		◎一心外科医院(外・胃・肛門・内)	☎52-7788(三股町)
		◎寺本整形外科医院(整)	☎22-1171(北原町)
		◎かみながえクリニック(耳鼻)	☎25-0224(上長飯町)
9	月	◎畠中小児科医院(小)	☎52-6000(三股町)
		◎森山内科・脳神経外科(内)	☎21-5000(南鷹尾町)
		◎黒松病院(内)	☎38-1120(金田町)
		◎たかお浜田医院(外・内)	☎22-8818(鷹　尾)
		◎花房泌尿器科医院(泌)	☎25-1177(北原町)
		◎たき心療内科クリニック(心内・精・神内)	☎46-9191(若葉町)
		・可燃物	・図書館休館日
10	火	・可燃物	・図書館休館日
11	水		
12	木	・白色トレイ・ペットボトル	
13	金	・可燃物	
14	土		
15	日	◎児玉小児科(小)	☎25-5570(花繰町)
		◎野辺医院(内・胃)	☎22-0153(上　町)
		◎あきづき医院(内・心内)	☎36-0534(上水流町)
		◎とまり内科外科胃腸科医院(内・外・胃)	☎52-1135(三股町)
		◎きたむら皮膚科クリニック(皮・アレ)	☎38-7300(吉尾町)
		◎野田医院(産・婦)	☎24-8553(蔵原町)
16	月	・可燃物	・図書館休館日
17	火	・可燃物	
18	水		・図書館休館日
19	木	・缶・瓶	
20	金	・可燃物	
21	土		
22	日	◎早水公園クリニック(内・小・外・消・アレ)	☎36-6117(早水町)
		◎瀬ノ口医院(内・消)	☎25-5155(姫城町)
		◎佐々木医院(内)	☎62-1103(高崎町)
		◎はまだクリニック(外・胃・肛門)	☎45-2266(祝吉町)
		◎よしかわクリニック(麻・整・内)	☎23-9384(前田町)
		◎くぼた眼科(眼)	☎26-3100(南鷹尾町)
			・図書館休館日
23	月	・可燃物	・図書館休館日
24	火	・可燃物	
25	水		
26	木	・不燃物	
27	金	・可燃物	
28	土		
29	日	◎山内小児科医院(小)	☎22-0048(上　町)
		◎伊達クリニック(内・循)	☎36-7088(牟田町)
		◎大岐医院(内・胃)	☎57-2025(山之口町)
		◎三州病院(外・胃・内)	☎22-0230(花繰町)
		◎ならはら皮膚科医院(皮)	☎22-1455(志比田町)
		◎すみ産婦人科医院(産・婦)	☎23-1152(東　町)
30	月	・可燃物	・図書館休館日
31	火	・可燃物	

◎2月の予定

1	水		
2	木		
3	金	・可燃物	
4	土		
5	日	◎冨田医院(内・小)	☎23-4586(栄　町)
		◎共立医院(内)	☎22-0213(蔵原町)
		◎いづみ内科医院(内)	☎22-7111(鷹　尾)
		◎安藤胃腸科外科医院(消・外・内)	☎39-2226(豊満町)
		◎江夏整形外科クリニック(整・リウ・リハ)	☎51-1122(三股町)
		◎宮田眼科病院(眼)	☎22-1441(蔵原町)
6	月	・可燃物	・図書館休館日
7	火	・可燃物	
8	水		
9	木	・白色トレイ・ペットボトル	
10	金	・可燃物	
11	土	◎城南病院(小・内)	☎23-2844(大王町)
		◎おおくぼクリニック(内)	☎26-1500(千　町)
		◎宇宿医院(内・胃・消)	☎25-9031(栄　町)
		◎都北鮫島クリニック(胃・内・外)	☎38-6060(都北町)
		◎横山病院(秘・消)	☎22-2806(都島町)
		◎いそいち産婦人科医院(産・婦)	☎22-4585(平塚町)
			・図書館休館日
12	日	◎柳田病院(小・内)	☎22-4862(東　町)
		◎鵜木循環器内科医院(循・内)	☎26-0008(花繰町)
		◎大橋クリニック(内・消・リハ)	☎37-0539(庄内町)
		◎もりやま脳神経外科(脳)	☎21-6888(久保原町)
		◎橘病院(整)	☎23-7236(中　町)
		◎北原医院(産・婦)	☎22-4133(北原町)
13	月	・可燃物	・図書館休館日
14	火	・可燃物	
15	水		・図書館休館日
16	木	・缶・瓶	
17	金	・可燃物	

◎今月の表紙

『向かい風に乗って』

冬の風物詩、たこ揚げ

快晴の上米公園で、冬の寒さにも負けず元気にたこ揚げをする子どもたち。たこは、風が強いほど高く上がります。私たちの日常にも、追い風だけでなく強い向かい風が吹くときがあります。そんなとき、力強く駆ける子どもたちに引かれ、風を受けて高く舞い上がるたこのように、地域で力を合わせてこのまちを盛り上げていきましょう。

税

● 税務財政課からのお知らせ

1月31日(火)は納期限です

●町県民税（第4期）

●国民健康保険税（第7期）

口座振替は1月25日（水）です。やむを得ず口座振替できなかったときは、2月10日（金）に再振替を行います。前日までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

また、解約などで口座振替ができなかった場合は、「口座振替不能用の納付書」を送付します。納付書に記載されている納付場所で納めてください。

■問い合わせ＝納税管理係 ☎52-9635

「納税相談」をご利用ください

税金は納期限内に納めることが原則ですが、思わぬ事故、病気や失業など、やむを得ない特別な事情があって納期限内に納められない、また一度に納めることが難しいといった場合には、印かんをお持ちのうえ、早めにご相談ください。年度を繰り越す滞納とならないよう分割納付の相談や各種納税相談を受け付けます。なお、夜間や休日の相談を希望する人は、事前にお問い合わせください。

■問い合わせ＝特別収納対策係 ☎52-9634

償却資産申告書の提出をお願いします

償却資産申告書の提出が、1月31日（火）までとなっています。事業を営む法人または個人で、固定資産税の対象となる償却資産（事業用資産）を1月1日現在、町内に所有している場合は、先に送付しました申告書を期限までに必ずご提出ください。記入方法など、ご不明な点がありましたら、気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ＝資産税係 ☎52-9636

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を！　・この社会 あなたの税が生きている　・たばこは町内で買いましょう

わが家の一番星

山本乃蒼ちゃん（1歳）

◎平成27年12月5日生まれ
◎山本勇さん・美幸さんの長女

山本家待望の女の子。私たちのところに産まれてきてくれてありがとう♥元気に育ってね！

児玉直樹くん（1歳）

◎平成27年10月6日生まれ
◎児玉和樹さん・幸子さんの次男

三人兄弟のわんぱくまっ子くん。これからもみんなに愛されてスクスクたくましくなってね♪

わが家の一番星

三股文芸　215　［短歌］◆三股短歌会

瀧澤寺小春日和に虫干しを白隠禅師の書画に感じいる

原田　恵津子

静岡県三島市で毎年11月23日に虫干しを兼ねて何百年前の貴重な書などを拝観できます。外国からの観覧者も多く、感嘆の声が上がります。

健やかにこの一年を迎えんと破魔矢を求め帰りゆく人

三浦　好子

清々しい気持ちでお参りする初詣の風景は、日本人の精神の豊かさを感じます。この一年が穏やかでありますように。

◎町の生い立ち

いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれています。江戸時代は鹿児島藩に属し、明治初年、五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸（みしまみちつね）は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年５月３日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

◎町　章／町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
◎町の花／サツキ
◎町の鳥／ホオジロ
◎町の木／イチョウ

三股町の人口　平成28年12月１日現在

- 男／11,790人・女／13,622人・計／25,412人（前月比＋27人）
- 世帯数／10,032戸（－2戸）・出生／16人・死亡／10人
- 転入／91人・転出／70人

No.557 2017.1

発行・編集／三股町 企画政策課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111(代表) FAX0986-52-4944
町公式URL …… http://www.town.mimata.miyazaki.jp/
町FacebookURL…https://www.facebook.com/mimatatown

◎わが家の一番星

町内在住で３歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳

町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあります。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。
（町公式サイトアドレス…http://www.town.mimata.lg.jp/）

■問い合わせ　企画政策課　地域政策係　☎52-1114（直通）

■茶じょけ

明けましておめでとうございます。旧年中は、取材や情報提供など、たくさんの方々にご協力をいただき、人のつながりの大切さをあらためて実感した一年でした。また、写真や掲載内容に対するさまざまなご意見もとても勉強になり、励みとなっています。中でも、発達障害について特集した昨年11月号に対しては、町内外から多くの反響が寄せられ、微力ながらも住みよいまちづくりのきっかけの一つになれたような気がしました。▽このまちに住む一人一人に喜びや悩みなどの思いがあり、その一つ一つを通して町民みんなでまちづくりを考える。広報みたは、行政と町民の皆さんをつなぐ架け橋でありたいと考えています。▽今年はどんな出会いや発見があるのでしょう。気持ちも新たに、カメラとメモを手にして皆さんのもとへ伺いますので、気軽に声を掛けてもらえるとうれしいです。この一年が、皆さんにとって素晴らしい年になりますことをお祈りします。それでは、またがんそ！〈り〉

※またがんそ…諸県弁で「またね」という意味。

クローズアップ

まちを支える人たち(93)　東植木在住　河野 公彦さん(35)

守るべき家族のために

レスリングで見せる父の背中

「素」早く相手を倒して押さえ込む。体一つで力と技を競うのがレスリングの醍醐味です」。河野さんが競技を始めたのは26歳のとき。ニュースで目にする凄惨な事件が、もし家族の身に降りかかったら―。家族を守れる父親でありたいと考えたのがきっかけだった。最初は体格の小さな相手に何もできず悔しい思いをしたが、学んだことをノートに記し、反復練習を重ねて技を身に付けた。そして、県大会で優勝するほどの実力に。強くなっていく自分を実感するのがたまらなくうれしかった。現在は、3人の子どもたちも一緒に道場に通っており、3歳の剛大（ごうた）くんも今年から始める予定。「子どもたちには何事にも全力で取り組んでほしい。そのためにはまず、自分が実践してみせなければ」。家族の笑顔を守るため、また、子どもたちの目標となる父であるために、日々鍛錬を続けている。

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

当店の来客数も年々増え、にぎわいをみせるようになりました。これもひとえに応援してくださる皆さまのおかげです。深く感謝申し上げます。今後も、たくさんの人に喜んでもらえますよう楽しいイベントを企画していこうと考えています。本年も、どうぞよろしくお願いします。

出張！朝市！

毎月第４日曜日に、よかもんや前駐車場で開催している『みまたん駅前よかもん朝市』。今月は、「みまたん霧島パノラマまらそん」の会場（三股町ふれあい中央広場）に朝市がまるごと出張します。今回は、マラソン大会に合わせて時間を延長して開催します。会場までの迂回路や駐車場などの詳細は、回覧板などで配布されるチラシをご覧になるか、町物産館よかもんやまでお問い合わせください。温かい食べ物や飲み物を片手に、マラソンランナーを応援しましょう！

※ポイントの付与や抽選会は行いません。あらかじめご了承ください。

出張！みまたん駅前よかもん朝市

■期日＝1月22日（日）　■時間＝午前8時～午後1時　■場所：三股町ふれあい中央広場

三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー

んじゃ様だより 第51回

三股町物産館
よかもんや
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字樺山4421番地22（JR三股駅隣）
☎0986(52)3131
営業時間／午前9時30分～午後6時30分
定休日／毎月第3木曜

https://facebook.com/mimata.yokamonya